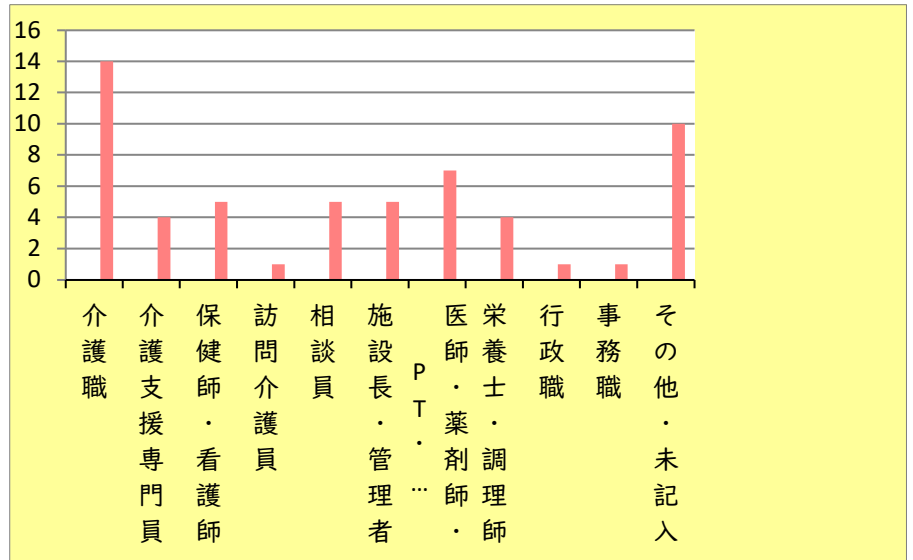


(1) 参加者の状況

参加者数 57名		
一般		
1	介護職	14
2	介護支援専門員	4
3	保健師・看護師	5
4	訪問介護員	1
5	相談員	5
6	施設長・管理者	5
7	医師・薬剤師・PT・OT・ST	7
8	栄養士・調理師	4
9	行政職	1
10	事務職	1
11	その他・未記入	10
合計		57



(2) アンケートの集計

① 勤務されている業種

業種	
居宅介護支援	5
訪問介護・入浴	3
訪問看護	1
訪問リハビリ	0
通所介護	7
通所リハビリ	6
支援センター	0
居宅療養管理	2
グループホーム	4
介護福祉施設	8
介護保健施設	4
小規模多機能	1
病院・医院	2
行政	1
福祉用具貸与・住宅改修	0
その他	2
未記入	0
合計	46

② 現在の職種

職種	
介護職	14
相談員(病院・施設・福祉用具貸与)	4
訪問介護員	1
介護支援専門員	4
看護師	5
保健師	0
OT	1
PT	0
ST	1
医師	1
薬剤師	4
栄養士	4
調理師	0
管理者	5
事務職	1
行政職	1
その他	0
未記入	0
合計	46

③ 経験年数

経験年数について		
1	1年未満	1
2	1年以上3年未満	6
3	3年以上5年未満	3
4	5年以上10年未満	6
5	10年以上	27
6	未記入	3
合計		46

④ 講義内容について

アンケート回答者数 46名		
1	非常に良かった	15
2	良かった	19
3	どちらともいえない	0
4	あまり良くなかった	0
5	良くなかった	0
6	未記入	12
合計		46
アンケート回答率 80.7%		

(3) ご意見をお聞かせ下さい

① 講義内容に関するご意見	施設の管理栄養士として、あらためて個々に合った食事内容を考えることが大切だと感じた。
	認知症の種類に応じた問題点、対応法は、今後介助や見守りに役立てていきたいと思った。
	入所時だけでなく、在宅時の栄養状態についても関心を持ち、知ることの大切さを感じた。
	過食よりも拒食の方が課題だ、という事がとても印象に残った。
② 今後のスタッフセミナーの内容・在り方	嚥下調整食のグラフが分かりやすく、他施設や病院でも共有して使うことが出来ると思った。
	在宅高齢者の在宅支援について（自己機能の活かし方、声掛けやリハビリ、レク等の提供）
	コロナ対策、コロナ禍での高齢者レクリエーションについて（歌・音読・口腔体操・リハビリ・マッサージ等）
	今回の介護報酬改定では説明会がないので、重要な点を説明いただければと思います。
③ 協議会への要望等	介護職、施設等、職員の接遇や利用者尊厳などの講演を聞きたい。
	資料の字が小さくて見づらかった。読み返す時に分かりやすい資料にしてほしい。
	換気していることもあり、窓際の座席は少し寒かった。
	新型コロナウイルス感染対策もまだまだ大変ですが、ぜひセミナーの開催を続けて下さい。

① 講義内容に関するご意見

No.	内 容	同様の 意見
1	認知症の症状によって、食事の問題点と対応方法が違うので、人それぞれ配慮が大事だという点が、心に残った。	
2	50代からは、たんぱく質が必要だということを、日々の生活で心掛けたい。	
3	今後も食事の観察（ミールラウンド）をしっかりと行っていこう、と思った。	
4	ご利用者の嚥下状態に合わせて、トロミ剤を変更する点が勉強になった。	
5	たんぱく質を意識して摂取していただく事。特に、プロテインを粥や味噌に入れてタンパク質を増強する工夫を学べた。	
6	実際に経験された例をとり、対応方法を聞いたことがとても良かった。	
7	施設の管理栄養士として、あらためて個々に合った食事内容を考えることが大切だと感じた。	
8	認知症の症状により、問題点や対処法が異なり、とても分かりやすい講義だった。	
9	お食事は利用者がとても楽しみにされているので、今日学んだことを自施設で役立てるよう、検討していきたい。	
10	通所における低栄養、嚥下についての把握状況を知ることが出来ました。	
11	認知症の種類に応じた問題点、対応法は、今後介助や見守りに役立てていきたいと思った。	
12	ご自身の経験を講義と上手く交えて話をいただき、とても良かった。	
13	ミールラウンドを確認することは難しいが、嚥む・飲み込む力の低下を示すサインは観察でき、今後確認したい。	
14	トロミの表現方法を活用することを学んだ。	
15	認知症の方で食べることを忘れ、食思が減っている方がいる。スタッフと協力して今日の話を通じて実践したい。	
16	ケアマネジャーは他職種との連携が重要なため、今回管理栄養士の業務内容を知る機会が出来て良かった。	
17	トロミ使用方法で、粥の離水の影響を軽減する部分を、もっと自分なりに調べてみたい。	
18	コンビニの介護食の利用は、今後ぜひ利用したいと思った。	
19	嚥下力の低下を示すサイン（鼻水が出ている方を鼻かぜと決めつけていた）等、他スタッフにこのようなサインを伝えていきたい。	
20	体の状態や好みに合わせて、食事内容や食事環境を変えていくべき点を再認識した。	
21	認知症の種類により、支援方法が違って来る事を学んだ。	
22	入所時だけでなく、在宅時の栄養状態についても関心を持ち、知る事の大切さを感じた。	
23	認知症の方や嚥下低下の方の介助ポイントを意識しながら、食事観察をしていきたい。	
24	認知症高齢者の食欲を向上させる為の工夫を聞くことができ、大変参考になった。	
25	あらためて食の重要さが分かった。個人個人に対応できることを行っていきたい。	
26	一人の利用者に他職種で観察して、互いに検討することが大切だと思った。	
27	他人事ではなく、私自身の問題でもあり、「明日からもがんばろう」という想いになりました。	
28	当デイサービスでは専属の栄養士がいないので、現場で出来るケアをしていきたいと思った。	
29	食事の管理は本当に難しいと思います。誤嚥のないよう、気を付けてケアに当たりたいです。	
30	入居者様に対して、チームでサポートする必要性を痛感した。	
31	自立支援、重度化防止を効果的に行うための取り組みとして、リハビリ・栄養・口腔の連携が大事だと改めて感じた。	
32	栄養スクリーニングや情報の共有の大切さを感じた。	
33	認知症の方への適切な介助や声掛け、対応の統一を図り楽しく食事を摂取できる環境を作りたい。	
34	過食よりも拒食の方が課題だ、という事がとても印象に残った。	
35	高齢者の体の変化では、口腔環境、筋力低下、消化能力低下に注意が必要だと感じた。	
36	認知症と生活習慣病の因果関係を学び、自らの生活を見直す意識を持つことが大切だと感じた。	
37	食事中に鼻水が出る方がおられるため、注意をしてケアに当たりたい。	
38	4大認知症、食事に関しての環境や注意点、またその工夫等について、幅広く学びました。	
39	食事の場面に行き、召し上がる姿を実際に見て、評価することの大切さを感じた。	
40	医療－福祉－在宅 の連携の重要性（特に、情報共有の在り方）が聞いて良かった。	

No		同様の 意見
41	嚥下調整食のグラフが分かりやすく、他施設や病院でも共有して使うことが出来ると思った。	
42	利用者様の状況、お粥や食材の動画もあり、分かりやすく講義していただいた。	
43	介護職より、「長崎のカステラが食べたい」と言っていたとの情報を聞いた時、とても素晴らしいと思った。	
44		
45		
46		
47		
48		
49		
50		
51		
52		
53		
54		
55		
56		
57		
58		
59		
60		
61		
62		
63		
64		
65		
66		
67		
68		
69		
70		
71		
72		
73		
74		
75		
76		
77		
78		
79		
	記入率 % 合計	0

② 今後のスタッフセミナーの内容・在り方

No	内 容	同様の 意見
1	在宅高齢者の在宅支援について（自己機能の活かし方、声掛けやリハビリ、レク等の提供）	2
2	地域包括支援システムについて知りたい。	
3	急変時の対応方法を学びたい。	
4	高齢者が好む食事調理法も聞いてみたい。	
5	認知症が進み、食事を認識されず拒否がある方に、どうやって食事を食べて頂けるか聞いてみたい。	
6	パーキンソン病など高齢者の疾患について勉強したい。	
7	介護職、施設等、職員の待遇や利用者尊厳などの講演を聞きたい。	
8	今回の介護報酬改定では説明会がないので、重要な点を説明いただければと思います。	
9	コロナ対策、コロナ禍の中での高齢者レクリエーションについて（歌・音読・口腔体操・リハビリ・マッサージ等）	2
10	待遇について再度学んでみたい。	
11	看取りの取り組み（症例をあげて）について、他職種で取り組めること。	
12	高齢者の皮膚のトラブルについて、介護職が出来る処置の方法を学びたい。	
13	介護保険の基本的な事を勉強したい。（介護と支援の区別、介護度の判定基準、サービスの違い等）	
14	訪問介護について勉強したい。	
15	ご利用者の入浴での注意点を聞いてみたいです。	
16	最新の福祉用具商品、在宅における住宅改修の事例を知りたい。	
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		
31		
32		
33		

③ 協議会への要望等

No	内 容	同様の 意見
1	新型コロナウイルス感染対策もまだまだ大変ですが、ぜひセミナーの開催を続けて下さい。	
2	感染予防から換気するのは分かるが、暖房調節等をしてももう少し暖かく配慮してほしい。	
3	コロナ禍ではありますが、今後もスタッフセミナーの開催をよろしくお願いします。	
4	換気していることもあり、窓際の座席は少し寒かった。	2
5	資料の字が小さくて見づらかった。読み返す時に分かりやすい資料にしてほしい。	4
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		

